



2022年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年11月5日

上場会社名 佐田建設株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1826 URL <https://www.satakensetsu.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)土屋 三幸
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)中村 和夫 (TEL)027(251)1551
 四半期報告書提出予定日 2021年11月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第2四半期の連結業績(2021年4月1日~2021年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第2四半期	11,628	△17.2	103	△71.0	99	△72.8	61	△74.6
2021年3月期第2四半期	14,038	△7.4	358	72.0	364	65.4	240	69.1

(注) 包括利益 2022年3月期第2四半期 58百万円(△76.0%) 2021年3月期第2四半期 244百万円(71.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第2四半期	3.93	—
2021年3月期第2四半期	15.50	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第2四半期	23,558	14,255	60.5
2021年3月期	25,199	14,396	57.1

(参考) 自己資本 2022年3月期第2四半期 14,255百万円 2021年3月期 14,396百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	—	—	13.00	13.00
2022年3月期	—	—	—	—	—
2022年3月期(予想)	—	—	—	13.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日~2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,100	△1.9	920	△8.5	900	△11.2	550	△15.5	35.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2022年3月期2Q	15,521,233株	2021年3月期	15,521,233株
2022年3月期2Q	5,001株	2021年3月期	9,001株
2022年3月期2Q	15,513,806株	2021年3月期2Q	15,509,323株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報等)	10
3. その他	10
(1) 生産、受注及び販売の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響による経済活動の制限や個人消費の低迷が続くなか、ワクチン接種の進展など一部で持ち直しの動きが見られるものの、半導体供給不足によるサプライチェーンを通じた影響によるリスクの高まりなど、不透明な状況で推移しております。

当社グループはこのような状況下、受注の獲得と利益の向上に全力で取り組んで参りました。

この結果、受注高は、前年同四半期と比べ4億3千万円減少し148億9千3百万円（前年同四半期比2.8%減）となりました。

売上高は、前年同四半期と比べ24億9百万円減少し116億2千8百万円（前年同四半期比17.2%減）となりました。

繰越高は、前年同四半期と比べ1億1百万円減少し207億6千3百万円（前年同四半期比0.5%減）となりました。

営業利益は、売上高の減少や原材料費の高騰等による完成工事総利益の悪化により、前年同四半期に比べ2億5千4百万円減少し1億3百万円（前年同四半期比71.0%減）となりました。

経常利益は、前年同四半期に比べ2億6千5百万円減少し9千9百万円（前年同四半期比72.8%減）となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、繰延税金資産の取崩による法人税等調整額2千4百万円の計上等により、前年同四半期に比べ1億7千9百万円減少し6千1百万円（前年同四半期比74.6%減）となりました。

また、建設事業におきましては、契約により工事の完成引渡し第4四半期連結会計期間に集中しているため、第1四半期連結会計期間から第3四半期連結会計期間における完成工事高に比べ、第4四半期連結会計期間の完成工事高が著しく多くなるといった季節的変動があります。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(土木関連)

土木関連の受注高は、前年同四半期に比べ17億9千9百万円増加し52億9千7百万円（前年同四半期比51.5%増）となりました。売上高は、前年同四半期に比べ15億7千8百万円減少し49億2千6百万円（前年同四半期比24.3%減）となり、売上総利益は、前年同四半期に比べ2億2百万円減少し2億6千3百万円（前年同四半期比43.5%減）となりました。

(建築関連)

建築関連の受注高は、前年同四半期に比べ22億1千5百万円減少し94億4千3百万円（前年同四半期比19.0%減）となりました。売上高は、前年同四半期に比べ8億1千6百万円減少し65億4千9百万円（前年同四半期比11.1%減）となり、売上総利益は、前年同四半期に比べ1百万円減少し4億9千2百万円（前年同四半期比0.3%減）となりました。

(兼業事業)

兼業事業の受注高は、前年同四半期に比べ1千4百万円減少し1億5千2百万円（前年同四半期比8.7%減）となりました。売上高は、前年同四半期に比べ1千4百万円減少し1億5千2百万円（前年同四半期比8.7%減）となり、売上総利益は、前年同四半期に比べ2千万円減少し3千3百万円（前年同四半期比37.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

[連結財政状態]

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、現金預金（6億8千4百万円）の増加や受取手形・完成工事未収入金等（26億3千8百万円）の減少等により、前連結会計年度末に比べ16億4千万円減少し235億5千8百万円（前期比6.5%減）となりました。

負債総額は、支払手形・工事未払金等（17億4千3百万円）の減少等により、前連結会計年度末に比べ14億9千9百万円減少し93億3百万円（前期比13.9%減）となりました。

純資産は、剰余金の配当（2億1百万円）や親会社株主に帰属する四半期純利益（6千1百万円）の計上等により、前連結会計年度末に比べ1億4千1百万円減少し142億5千5百万円（前期比1.0%減）となりました。

自己資本比率は、総資産の減少等により、前連結会計年度末に比べ3.4ポイント増加し60.5%となりました。

[連結キャッシュ・フローの状況]

当第2四半期連結累計期間末における「現金及び現金同等物の四半期末残高」は、前連結会計年度末に比べ6億8千4百万円増加し102億8百万円（前期比7.2%増）となりました。

各キャッシュ・フローの状況等につきましては次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、7億9千1百万円（前年同四半期は5億2千万円の使用）となりました。

これは主に、売上債権の減少（26億3千8百万円）、仕入債務の減少（17億6千4百万円）等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、前年同四半期に比べ1千万円増加し1千5百万円（前年同四半期比172.7%増）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、前年同四半期に比べ1億7千7百万円減少し9千1百万円（前年同四半期比66.1%減）となりました。

これは主に、社債の発行・償還、配当金の支払等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルスワクチン接種の進展に伴い新型コロナウイルス感染症の感染拡大は徐々に終息に向かっていくものと想定しておりますが、変異株による感染再拡大が懸念され、先行きの不透明感が続いております。

建設業界におきましては、公共投資は底堅く推移するものの、民間設備投資は新型コロナウイルスの影響が懸念され、また建設技術者・技能労働者の担い手確保、労務・原材料価格の上昇懸念など不透明な状況が続くものと予測されます。

当社グループは、2019年5月に策定した「中期経営計画（2020～2022期）」に基づき、今後更に経営資源を集中し、人材の確保・育成の強化を図り、直面する厳しい事業環境にグループ一丸となって対応し利益の向上に邁進してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	9,604	10,288
受取手形・完成工事未収入金等	10,385	7,747
未成工事支出金	1	16
材料貯蔵品	85	83
その他	233	600
流動資産合計	20,311	18,736
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	892	861
土地	2,883	2,883
その他(純額)	253	249
有形固定資産合計	4,029	3,994
無形固定資産		
投資その他の資産	161	158
投資有価証券	460	455
破産更生債権等	42	46
繰延税金資産	179	156
その他	56	57
貸倒引当金	△42	△46
投資その他の資産合計	696	669
固定資産合計	4,887	4,822
資産合計	25,199	23,558
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	6,599	4,855
短期借入金	232	232
1年内償還予定の社債	480	130
未成工事受入金	938	1,337
完成工事補償引当金	48	45
賞与引当金	402	187
役員賞与引当金	11	-
工事損失引当金	37	31
債務保証損失引当金	83	80
その他	521	484
流動負債合計	9,354	7,385
固定負債		
社債	790	1,275
長期借入金	52	36
長期末払金	3	3
再評価に係る繰延税金負債	445	445
退職給付に係る負債	105	98
その他	51	59
固定負債合計	1,448	1,918
負債合計	10,802	9,303

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,886	1,886
資本剰余金	2,048	2,048
利益剰余金	9,497	9,356
自己株式	△3	△2
株主資本合計	13,427	13,289
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	0	△1
土地再評価差額金	967	967
その他の包括利益累計額合計	968	965
純資産合計	14,396	14,255
負債純資産合計	25,199	23,558

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)
売上高	14,038	11,628
売上原価	13,045	10,856
売上総利益	992	771
販売費及び一般管理費	634	667
営業利益	358	103
営業外収益		
受取利息及び配当金	0	2
保険配当金	4	4
その他	7	8
営業外収益合計	12	15
営業外費用		
支払利息	3	3
社債発行費	-	16
その他	3	0
営業外費用合計	6	20
経常利益	364	99
特別利益		
固定資産売却益	1	2
投資有価証券売却益	-	3
特別利益合計	1	6
税金等調整前四半期純利益	366	105
法人税、住民税及び事業税	31	19
法人税等調整額	94	24
法人税等合計	126	44
四半期純利益	240	61
親会社株主に帰属する四半期純利益	240	61

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)
四半期純利益	240	61
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3	△2
その他の包括利益合計	3	△2
四半期包括利益	244	58
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	244	58

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	366	105
減価償却費	65	60
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	3	3
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	1	△3
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△235	△215
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△14	△11
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	△0	△5
債務保証損失引当金の増減額 (△は減少)	△3	△3
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	5	△7
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	△3	△3
受取利息及び受取配当金	△0	△2
支払利息	3	3
社債発行費	-	16
売上債権の増減額 (△は増加)	3,146	2,638
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	△78	△15
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1	2
仕入債務の増減額 (△は減少)	△4,254	△1,764
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	790	399
その他	△128	△225
小計	△336	973
利息及び配当金の受取額	0	2
利息の支払額	△4	△3
法人税等の支払額	△181	△181
営業活動によるキャッシュ・フロー	△520	791
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2	△2
有形固定資産の売却による収入	1	2
無形固定資産の取得による支出	△5	△3
その他	-	△12
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5	△15
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	100	-
長期借入金の返済による支出	△20	△16
社債の発行による収入	-	483
社債の償還による支出	△65	△365
自己株式の取得による支出	△0	-
配当金の支払額	△277	△202
その他	△6	7
財務活動によるキャッシュ・フロー	△268	△91
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△795	684
現金及び現金同等物の期首残高	9,797	9,524
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,002	10,208

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

当社及び連結子会社は、従来は請負工事契約に関して、進捗部分について成果の確実性が認められる工事には工事進行基準を、それ以外の工事には工事完成基準を適用しておりました。これを第1四半期連結会計期間より、一定の期間にわたり充足される履行義務は、期間がごく短い工事を除き、履行義務の充足に係る進捗度を見積り、当該進捗度に基づき収益を一定の期間にわたり認識し、一時点で充足される履行義務は、工事完了時に収益を認識することとしております。なお、履行義務の充足に係る進捗率の見積りの方法は、見積総原価に対する発生原価の割合(インプット法)で算出しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っておりますが、利益剰余金の当期首残高へ与える影響はありません。

また、当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

なお、「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 2020年3月31日)第28-15項に定める経過的な取扱いに従って、前第2四半期連結累計期間に係る顧客との契約から生じる収益を分解した情報を記載していません。

(時価会計に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	土木関連	建築関連	兼業事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	6,504	7,366	166	14,038	14,038	—	14,038
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	112	112	112	△112	—
計	6,504	7,366	279	14,151	14,151	△112	14,038
セグメント利益	465	493	53	1,012	1,012	△19	992

(注)1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去19百万円であります。

(注)2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と差異調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	土木関連	建築関連	兼業事業	計			
売上高							
官庁	4,189	1,073	—	5,263	5,263	—	5,263
民間	736	5,476	152	6,365	6,365	—	6,365
顧客との契約から生じる収益	4,926	6,549	152	11,628	11,628	—	11,628
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	4,926	6,549	152	11,628	11,628	—	11,628
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	109	109	109	△109	—
計	4,926	6,549	261	11,737	11,737	△109	11,628
セグメント利益	263	492	33	788	788	△16	771

(注)1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去16百万円であります。

(注)2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と差異調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

連結：受注・完成・繰越工事高及び兼業事業比較

連 結	前四半期 2021年3月期 第2四半期連結累計期間		当四半期 2022年3月期 第2四半期連結累計期間		増減金額		前 年 同 期 比	(参考) 前期 2021年3月期 連結会計年度	
	金 額	構成比	金 額	構成比				金 額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%		百万円	%
工 事 関 係									
受注 工事高	土木関連	3,497	23.1	5,297	35.9	1,799	51.5	10,460	35.8
	建築関連	11,659	76.9	9,443	64.1	△ 2,215	△ 19.0	18,789	64.2
	合計	15,156	100.0	14,740	100.0	△ 415	△ 2.7	29,249	100.0
完成 工事高	土木関連	6,504	46.9	4,926	42.9	△ 1,578	△ 24.3	13,723	43.8
	建築関連	7,366	53.1	6,549	57.1	△ 816	△ 11.1	17,606	56.2
	合計	13,871	100.0	11,476	100.0	△ 2,395	△ 17.3	31,330	100.0
繰 越 工 事 高	土木関連	7,814	37.5	7,928	38.2	114	1.5	7,557	43.2
	建築関連	13,050	62.5	12,835	61.8	△ 215	△ 1.7	9,941	56.8
	合計	20,865	100.0	20,763	100.0	△ 101	△ 0.5	17,499	100.0
兼 業 事 業									
受 注 高	百万円		百万円		百万円	%	百万円		
	166		152		△ 14	△ 8.7	358		
完 成 高	百万円		百万円		百万円	%	百万円		
	166		152		△ 14	△ 8.7	358		
合 計									
受 注 高	百万円		百万円		百万円	%	百万円		
	15,323		14,893		△ 430	△ 2.8	29,608		
売 上 高	百万円		百万円		百万円	%	百万円		
	14,038		11,628		△ 2,409	△ 17.2	31,689		
繰 越 高	百万円		百万円		百万円	%	百万円		
	20,865		20,763		△ 101	△ 0.5	17,499		

個別 : 受注・完成・繰越工事高及び兼業事業比較

個 別	前四半期 2021年3月期 第2四半期累計期間		当四半期 2022年3月期 第2四半期累計期間		増減金額		前 年 同 期 比	(参考) 前期 2021年3月期 事業年度		
	金 額	構成比	金 額	構成比				金 額	構成比	
	百 万 円	%	百 万 円	%	百 万 円	%		百 万 円	%	
受注 工事高	土木関連	官庁	2,595		2,974		378	14.6	8,736	
		民間	423		1,751		1,328	314.1	819	
		合計	3,018	25.0	4,726	38.0	1,707	56.6	9,556	39.6
	建築関連	官庁	2,392		589		△ 1,802	△ 75.3	3,184	
		民間	6,642		7,127		484	7.3	11,383	
		合計	9,035	75.0	7,717	62.0	△ 1,317	△ 14.6	14,567	60.4
	合計	官庁	4,988	41.4	3,564	28.6	△ 1,423	△ 28.5	11,921	49.4
		民間	7,065	58.6	8,879	71.4	1,813	25.7	12,203	50.6
		合計	12,054	100.0	12,443	100.0	389	3.2	24,124	100.0
完成 工事高	土木関連	官庁	5,762		4,180		△ 1,582	△ 27.5	12,040	
		民間	317		261		△ 55	△ 17.6	621	
		合計	6,080	50.8	4,441	46.1	△ 1,638	△ 26.9	12,662	48.2
	建築関連	官庁	1,174		1,033		△ 140	△ 12.0	2,431	
		民間	4,722		4,160		△ 562	△ 11.9	11,196	
		合計	5,897	49.2	5,194	53.9	△ 703	△ 11.9	13,628	51.8
	合計	官庁	6,937	57.9	5,214	54.1	△ 1,723	△ 24.8	14,471	55.0
		民間	5,040	42.1	4,421	45.9	△ 618	△ 12.3	11,818	45.0
		合計	11,977	100.0	9,636	100.0	△ 2,341	△ 19.5	26,290	100.0
繰越 工事高	土木関連	官庁	7,023		5,681		△ 1,342	△ 19.1	6,886	
		民間	478		2,060		1,582	330.9	570	
		合計	7,501	40.0	7,742	40.1	240	3.2	7,457	45.2
	建築関連	官庁	3,055		2,147		△ 908	△ 29.7	2,590	
		民間	8,178		9,411		1,233	15.1	6,444	
		合計	11,233	60.0	11,559	59.9	325	2.9	9,035	54.8
	合計	官庁	10,079	53.8	7,828	40.6	△ 2,250	△ 22.3	9,477	57.5
		民間	8,656	46.2	11,472	59.4	2,816	32.5	7,015	42.5
		合計	18,735	100.0	19,301	100.0	565	3.0	16,493	100.0
兼 業 事 業		百 万 円		百 万 円		百 万 円	%	百 万 円		
受 注 高		145		120		△ 25	△ 17.5	345		
完 成 高		145		120		△ 25	△ 17.5	345		
合 計		百 万 円		百 万 円		百 万 円	%	百 万 円		
受 注 高		12,199		12,564		364	3.0	24,470		
売 上 高		12,123		9,756		△ 2,366	△ 19.5	26,636		
繰 越 高		18,735		19,301		565	3.0	16,493		